



*1 課題解決の過程は, 必ずしも一方向の流れではない。また, 授業では, そのプロセスの一部のみを扱ってもよい。

*2 全ての学習過程において, 今までに身に付けた資質・能力や既習の知識・技能を活用する力が求められる。

*3 意見交換や議論の際には, あらかじめ個人で考えることが重要である。また, 他者とのかかわりの中で自分の考えをより妥当なものにする力が求められる。

*4 単元内容や題材の関係で観察・実験が扱えない場合も, 論理的に検討を行うなど, 課題解決の過程を経ることが重要である。

平成28年3月29日
教育課程部
理科ワーキンググループ
資料6-4